

低入札価格調査結果調書

- 1 調査対象業務名：令和元年度饗庭野演習場用地取得に係る用地測量業務及び補償物件調査業務
- 2 開 札 日：令和元年7月17日
- 3 調査対象業者名：株式会社モリタ（法人番号 4160001001969）
- 4 調 査 概 要：

調 査 事 項	調 査 結 果
当該価格での入札理由	入札調査対象業者は、特記仕様書等を詳細に検討した上で、公共の積算基準を参考にしながら、これまでの同種業務の実績を踏まえ、当該金額で業務遂行が可能と判断した。また、県内に本社があり、地理・地域的にも精通しており、技術的な経験を豊富に有する技術者を効率的かつ適切な人員配置をすることにより、効率の良い業務が可能となることや業務に必要な機器を自社で保有していることから、経費の削減が可能となり、本業務の品質を確保しつつ、経費を低減した入札価格で入札に参加した。
入札価格の適切性	入札価格は、予定価格の43.8%であった。 調査対象業者から提出された入札価格の内訳書を確認し、当局の積算と比較した結果、測量については、直接人件費68.9%、諸経費10.1%、補償物件調査については、業務原価40.4%、一般管理費40.1%であったが、適切に積算されており、重大な拾い落としは見受けられなかった。
手持ち業務の状況と技術者の適正配置	配置予定技術者は、手持ち業務に余裕があり、当該業務について、適正に配置される計画となっている。
手持ち資材、手持ち器材の状況	手持ち器材を有している。
技術者の共有見通し	自社の社員で作業する計画となっている。
過去に実施した公共業務等（業務）の実施状況	国及び地方公共団体が発注した業務を多数受注しており、特に問題はない。
経営状況及び信用状況	特に問題はない。

- 5 当該業務について適正履行の有無：有
- 6 落札の決定：株式会社モリタ